

堺市南区基本計画 振り返り

もくじ

堺市南区基本計画について	2
KGI(最終目標)の設定について	3
KGI 一覧	3
KPI の設定について	4
基本方針における成果指標の振り返り	5
基本方針 1 ひとが絆を結び、安全・安心で快適に暮らすことができる都市	5
基本方針 2 ひとがいいきと輝き、健やかに成長することができる都市	7
基本方針 3 ひとが未来へと紡ぎ、魅力と誇りを育むことができる都市	9

堺市南区基本計画について

堺市南区基本計画（以下、南区基本計画）は、区民が将来に希望をもち、これからもこの地域で住み続けたいと願えるよう、今後の南区の将来像と大きな方向性を定めた計画です。

計画名

堺市南区基本計画 －みなみスマートビジョン－

将来像

自然とふれあい、人と人とのつながりを大切にする都市
～豊かな緑空間と多様な都市機能が融合した「田園新都市」をめざして～

3つの最終目標

南区人口の社会増
（転入者数－転出者数）

目標値 △100 人

計画策定時 △723 人

南区合計特殊
出生率の増加

目標値 1.23

計画策定時 1.19

南区内3駅乗
降者数の維持

目標値 約70,300

計画策定時 約70,300

3つの基本方針

01 ひとが絆を結び、安全・安心で快適に暮らすことができる都市

○地域コミュニティの活性化 ○災害に強く安心して快適に暮らせる都市環境の形成 ○人権・多様性の尊重

02 ひとがいいきと輝き、健やかに成長することができる都市

○子育て支援・教育環境の充実 ○健康で長生きできる社会の構築 ○市民の参加と協働による地域福祉の推進

03 ひとが未来へと紡ぎ、魅力と誇りを育むことができる都市

○「スマート区役所」の実現 ○地域資源を生かしたブランドの創出 ○魅力的な都市空間の創造

KGI(最終目標)の設定について

南区基本計画の検証及び評価にあたり、計画期間の最終年である令和 7（2025）年度に達成する最終目標（KGI）を設定しています。

KGI 重要目標達成指標
Key Goal Indicator

● ● ●

達成すべき目標に対しその達成度合いを定量的に評価するための指標

目標の達成度を測るために 3 つの KGI を設定

KPI 重要業績評価指標
Key Performance Indicator

● ● ●

達成すべき目標に対しどれだけの進捗がみられたかを中間的に評価するための定量的な指標

各施策の進捗を評価するために KPI を設定

KGI 一覧

○南区の人口の社会増（転入者数－転出者数）

計画策定時の値	目標値	最新値（R6 年末時点）
△723 人	△100 人	△ 751

○南区合計特殊出生率※の増加

計画策定時の値	目標値	最新値（R6 年末時点）
1.19	1.23	1.08

※15 歳～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの

※策定時と目標値の設定は、それぞれ直近 5 年間の平均値としている。

○南区内 3 駅※乗降者数の維持

計画策定時の値	目標値	最新値（R6 年度末時点）
約 70,300 人	約 70,300 人	約 77,800 人

※南海電鉄 泉ヶ丘駅、梅・美木多駅、光明池駅

KPI の設定について

先に示した3つの最終目標（KGI）の達成に向けて、主な成果指標（KPI）を基本方針の重点施策ごとに設定し、毎年度、各重点施策における選定事業の進捗及び達成度を評価します。

基本方針 01 ひとが絆を結び、安全・安心で快適に暮らすことができる都市

主な成果指標	KPI						
	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
各校区防災訓練実施回数（回）	19	→	→	→	→	→	38 回
地区防災計画作成校区数（校区）	2	→	→	→	→	→	19 校区
南区役所女性役職者の割合（％）	35.6	→	→	→	→	→	40.0%

基本方針 02 ひとがいまいきと輝き、健やかに成長することができる都市

主な成果指標	KPI						
	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
認定こども園等利用待機児童数（人）	0	→	→	→	→	→	0 人
特定健康診査受診率（％）	30.3	→	→	→	→	→	50.0%
前期高齢者の要支援認定率（％）	2.7	→	→	→	→	→	2.3%

基本方針 03 ひとが未来へと紡ぎ、魅力と誇りを育むことができる都市

主な成果指標	KPI						
	基準値	R3 目標値	R4 目標値	R5 目標値	R6 目標値	R7 目標値	目標値
スマート区役所事業進捗率（％）	10	→	→	→	→	→	100%
泉北ニュータウン魅力発信プロジェクト累計企画数	11	→	→	→	→	→	16
南区での実証プロジェクト累計数※	5	→	→	→	→	→	30

※市長公室政策企画部、南区役所で把握している実証プロジェクト。複数区域で展開しているものを含む。

基本方針における成果指標の振り返り

基本方針 1 ひとが絆を結び、安全・安心で快適に暮らすことができる都市

現状・課題

- 人口減少・高齢化の進行、地域活動の担い手不足
- 公的賃貸住宅の建替・集約によるコミュニティの希薄化
- 大規模災害への備えとして地域力の向上が不可欠
- 緑道・公園の安全性と環境整備 ○樹木の成長による視認性の悪化
- 照明灯の不足による通行の不安 ○巨木化による生活環境への影響と樹木更新の必要性
- 防災・防犯対策の強化 ○新たな感染症への対応 ○起伏の多い地形による移動の困難
- スーパーの撤退・郊外化による買い物不便 ○日本語を母語としない方の居住増加

施策

地域コミュニティの活性化

事業概要

人と人との絆を深め、地域の結びつきを強化します。あわせて、区民が地域について考え、活動に向けて取り組む機会の創出や次世代の担い手育成を支援します。

KPI の状況

指標名	各校区防災訓練実施回数（回）					望ましい方向	↑
備考	南区全校区での実施を目標値とする。						
（回）	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	19	9	10	18	32	—	38
KPIの進捗評価・課題	【進捗評価・達成状況】 ・南区自主防災組織実務者連絡会で各校区における防災訓練の取組の共有を行い、防災意識の醸成に繋げた。 【課題】 ・指定避難所における自主防災訓練だけでなく、防災センターでの防災体験訓練等を実施し、年２回の防災訓練を実施する校区がある一方、自主防災組織の体制を見直し等により防災訓練が実施できていない校区が見られた。 ・南区自主防災組織実務者連絡会の実施により、隣の校区との連携を図る動きが見受けられることから、中学校における防災訓練の実施等の提案を行っていく。						

施策

災害に強く安心して快適に暮らせる都市環境の形成

事業概要

災害や犯罪、感染症などの対策の徹底を図り、人や環境にスマートでやさしく、安心して快適に暮らせる都市環境を形成します。また、地域主体の自主防災組織を強化し、安全・安心に向けた区民の意識向上と地域力の強化を図ります。

KPI の状況

指標名	地区防災計画作成校区					望ましい方向	↑
備考	南区全校区での実施を目標値とする。						
(校区)	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	2	2	4	4	7	—	19
KPI の進 捗評価・ 課題	【進捗評価・達成状況】 ・南区自主防災組織実務者連絡会で地区防災計画の必要性や作成の働きかけを行った。						
	【課題】 ・計画の作成に着手しているが、組織内で十分な議論に至っておらず完成に到達していない校区や、人員不足により未着手の校区がある。 ・引き続き、南区自主防災組織実務者連絡会等において、地区防災計画の必要性や作成の働きかけを行う。						

施策

人権・多様性の尊重

事業概要

国・文化・性別・ジェンダー・障害・年齢など互いの多様性を尊重し、共に生きることのできる社会の実現をめざします。(ジェンダー：gender 生物学的な性別（sex）に対し、社会的・文化的な性別)

KPI の状況

指標名	南区女性役職者の割合					望ましい方向	↑
備考	市の審議会等の女性委員等の割合（40～60％）に準じる。						
数値 （％）	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	35.6	33.9	41.0	48.3	44.1	—	40.0
KPI の進 捗評価・ 課題	【進捗評価・達成状況】 ・目標値を達成済み。						

基本方針 2 ひとがいいきと輝き、健やかに成長することができる都市

現状・課題

- 子どもの健やかな成長支援 ○子育て・学びを支援し、地域で子どもを見守る体制の強化
- 特別な支援を必要とする家庭・子どもへの対応 ○児童虐待の防止
- 経済的・生活的困難を抱えるひとり親家庭への支援
- 障害・病気を持つ子ども、日本語を母語としない外国人児童生徒への個別支援
- 学校・家庭・地域の連携による包括的な支援体制の構築
- 教育機関との連携強化 ○区内教育機関との連携をさらに推進し、南区独自の教育ブランドの確立を目指す ○高齢者の健康と生きがい支援 ○がん検診など健康診査の受診率向上
- 区民の主体的な健康づくり・病気予防の促進
- 高齢者のフレイル予防、生きがい・居場所づくりによる健康寿命の延伸

施策

子育て支援・教育環境の充実

事業概要

安心して妊娠・出産・子育てができるよう、切れ目ないきめ細かな支援の充実を図ります。あわせて、すべての子どもの豊かな育ちや学びの環境を充実します。そして、南区の重要な資源である大学等、また「堺市立ビッグバン」などとの交流・連携の拡大を通じて、「文教イメージ」の創造と教育の質の向上を図ります。

KPI の状況

指標名	認定こども園等利用待機児童数					望ましい方向	↓
備考	第 2 期堺市子ども・子育て支援事業計画（堺市子ども・子育て総合プラン）に基づくもの						
数値 （人）	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	0	0	0	0	0	—	0
KPI の進捗評価・課題	【進捗評価・達成状況】 ・目標値を達成済み。						

施策 健康で長生きできる社会の構築

事業概要

心身の健康の大切さを認識し、運動など自らが健康増進に取り組むことができるよう、支援します。また、高齢者をはじめ、各々のライフステージに応じた健康の保持・増進体制を整備し、スマートシティの推進による次世代のヘルスケアの取組を展開することで、健康寿命の延伸を図ります。

（スマートシティ：Smart City 本市において ICT 等の先端技術を活用し様々な地域課題の解決を図り、市民の利便性と生活の質の向上をめざす取組）

KPI の状況

指標名	特定健康診査受診率					望ましい方向	↑
備考	府下トップ 豊能町（48.3%）、政令市トップ 仙台市（48.6%）						
数値（%）	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	30.3	29.9	31.3	31.6	—（※）	—	50
KPI の進捗評価・課題	【進捗評価・達成状況】 ・令和 5 年度の市全体における受診率 30.0% ・令和 6 年度は南海高野線、泉北高速鉄道の電車内に南区版特定健診ポスターを掲示。 ・「みなみ健活キャラバン」を継続し、無関心層等へのアプローチを実施 ・みみちゃん X や地域誌にて受診を推奨						

※R6 実績値の確定は令和 8 年 1 月頃

施策 市民の参加と協働による地域福祉の推進

事業概要

区民がいきいきと自分らしく生活を送ることができるよう、区役所内を横断した総合窓口における相談や生活のサポート等に取り組み、地域で温かく見守り支え合い、社会参加などを通して、生きがいを持って暮らせる環境を形成します。

KPI の状況

指標名	前期高齢者の要支援認定率					望ましい方向	↓
備考							
数値（%）	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	2.7	2.51	2.61	2.53	2.71	—	2.3
KPI の進捗評価・課題	【進捗評価・達成状況】 ・前期高齢者要支援認定者数は減少しているが、前期高齢者数の減少も継続しているため、認定率が上昇した。 ・要支援認定を必要とする高齢者数の増加に歯止めをかけるため、引き続き介護予防事業の利用案内を行う。						

基本方針 3 ひとが未来へと紡ぎ、魅力と誇りを育むができる都市

現状・課題

- 区民サービスの向上と感染症対策
- 区役所での手続きにおいて、「お越しいただかない」、「お待たせしない」、「お書きいただかない」環境整備が求められる ○南区の地域資源の活用と魅力発信（豊かな緑空間や歴史文化）
- 区の魅力や区民の誇りを高める持続的・計画的な取り組みが必要

施策

スマート区役所の実現

事業概要

ICT 等の最先端技術の導入とすべての人にとってやさしい空間の創造により、安全・安心で高機能な区民サービスを提供し、区民の生活の質の向上を図ります。

KPI の状況

指標名	スマート区役所事業進捗率					望ましい方向	↑
備考							
数値 (%)	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	10	30	60	98.75	50	—	100
KPI の進 捗評価・ 課題	【進捗評価・達成状況】 ・スマート区役所ロードマップに基づき、事業を実施。ロードマップの計画年次が令和 5 年度末であったため、6・7 年度は改定後のロードマップでの進捗状況を記載。						

施策

地域資源を生かしたブランドの創出

事業概要

貴重な緑空間や歴史文化などの地域資源を区民の誇りとして次世代へと継承するため、区独自の魅力として南区ブランドを創出します。

KPI の状況

指標名	泉北ニュータウン魅力発信プロジェクト累計企画数					望ましい方向	↑
備考							
数値 (回)	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	11	14	16	16	16	—	16
KPI の進捗評価・課題	【進捗評価・達成状況】 ・目標値を達成済み。						

施策

魅力的な都市空間の創造

事業概要

教育・研究機関や民間企業等と連携し、「住む空間」、「働く空間」、「訪れる空間」など様々な側面から、ICT 等の先進技術を活用したスマートシティの推進により、次世代のヘルスケア（認知症予防や生活習慣病予防等）やモビリティ（移動支援）などの実証プロジェクトを展開します。魅力的な都市空間を新たに創造し、南区に「行きたい」、「住みたい」、そして「住み続けたい」につなげます。

KPI の状況

指標名	南区での実証プロジェクト※累計数					望ましい方向	↑
備考							
数値 (回)	R2 基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値
	5	13	30	39	44	—	30
KPI の進 捗評価・ 課題	【進捗評価・達成状況】 ・目標値を達成しているが、引き続き実証プロジェクトを進めていく。						
	【課題】 ・実証プロジェクトの検証を踏まえ、都市空間の魅力向上に資する事業を定着させていく必要がある。						

※市長公室政策企画部、南区役所で把握している実証プロジェクト。複数区域で展開しているものを含む。